

会議名称：第1回 JMA-JDN 総会
日付：2016年7月2日(土)
会場名：日本医師会館 507・508
開始時刻：10:00
休憩時刻：なし
閉会時刻：11:15
議長：鈴木航太
副議長：阿部計大
規約委員：加藤大祐

メンバー出席者数：6名
オブザーバー出席者数：1名

議題と議事録：

1. 議長選出
鈴木航太を全会一致で議長に選出した。
2. 副議長選出
阿部計大を全会一致で副議長に選出した。
3. 規約委員選出
加藤大祐を全会一致で規約委員に選出した。
4. 内規の採択
代表の阿部計大より内規の説明が行われた。全会一致で議決された。
質疑応答
質問者なし。
5. 役員活動報告
代表の阿部計大より2012年10月にJMA-JDNが設立されて以降の活動報告が
為された。(添付文書1)
6. 代表、副代表立候補者演説、質疑応答
代表候補者の三島千明より口頭演説が行われた。
質疑応答
柴田：参加しやすいミーティングの運営方法とは具体的にはどのようにして

いくのか。

三島：国際的にはオンラインミーティングを行っても時差があつて難しい。また、様々なタスクフォースの数が増えてしまっているので、一人がすべてに参加することも難しい。参加した役員が国内向けに報告したり、会議の告知を適宜することを考えている。国内的には月1回のオンラインミーティングを行っているが、今後のスタッフミーティングで具体的にミーティング方法を検討することとしている。活動が多岐にわたってきているので、一回の会議ですべてを話すことは難しく、部門毎に分かれて会議を行ったり、代表・副代表で行う会議を行っていくことも検討している。

副代表内務候補者の岡本真希より口頭演説が行われた。

質疑応答

柴田：ネットワークを構築するというのは具体的にどうするのでしょうか？

岡本：これまで伺った徳島県と高知県では若手医師はJMA-JDNを知らないという現状がある。地域に出向いて、セミナーを行ったり、オンラインでも広報しながら、現地の若手をリクルートしていこうと思う。現地の若手医師が中心になって、そこで活動が根付いていくのが理想だが、まずは知ってもらうところからであり、時間はかかるだろう。

副代表外務候補者の鈴木航太より口頭演説が行われた。

質疑応答

柴田：2点あります。

広報の対象は誰なのでしょう。OB/OGについてはどのようなシステムを作りたいと考えているのでしょうか。

鈴木：基本的に広報の対象は若手医師である。若手医師が活動した結果を社会にアピールして還元していくことが必要であるとも思っている。

最初はOB/OGにサポートをしてもらいながら運営を続けていく。その後、時間が経つと1年に1回集まったりする機会を設けても良いかもしれない。

OB/OGの日本医師会への関わり方や貢献の仕方は今後検討していきたい。

7. 投票

代表候補者：三島千明

棄権 1、信任 5、不信任 0

副代表内務候補者：岡本真希

棄権 1、信任 5、不信任 0

副代表外務候補者：鈴木航太

棄權 1、信任 5、不信任 0

以上